

＜ ATI 研究助成果発表会＞

2020年度研究助成成果発表会が、11月16日にオンライン開催されました。遠藤理事長と森田選考委員長の挨拶で始まり、奨励賞授賞式と記念講演、2018年度及び2019年度採択者による研究成果報告が行われました。従来よりも多い40名が参加し、またパネルディスカッションと交流会の代わりに1時間のフリーディスカッションを設け、座長である齋藤副選考委員長のリードで活発な質疑が行われ、コロナ禍にもかかわらず有意義な発表会となりました。



＜森田選考委員長＞

【獎勵賞】

「金属クラスターのナノ構造制御に基づく人工光合成モデルの提案」



石田 洋平
北海道大学大学院
工学研究院 助教



【研究助成果報告】

研究分類	研究題名	研究者名	所属機関
局在プラズモン共鳴を用いた新奇スピントロニクス機能の開拓	近藤 浩太 研究員	理化学研究所 創発物性科学研究中心	
気相共鳴ラマン分光を用いたヘムタンパク質のナノ水和構造の解明	浅見 祐也 助教	学習院大学 理学部	
多機能ナノビペットを用いた細胞内局所RNA輸送の網羅的解析	周 縁殊 特任助教	金沢大学新学術創成研究機構 ナノ生命科学研究所	
細胞内ナノ領域に生じる温度を計測可能な量子センサーの創出	外間 進悟	大阪大学 蛋白質研究所 学術振興会特別研究員	
原子分解能電子顕微鏡法に基づいた結晶界面の三次元構造再構築	馮 斌 助教	東京大学 工学系研究科	
A.I.支援原子間力顕微鏡を用いたメカノバイオロジーに基づく早期がん診断	王 洪欣 博士研究員	物質・材料研究機構 先端材料解析研究拠点	
高垂直磁気異方性磁性体薄膜における超高速スピinn軌道トルク磁化反転の観測	飯浜 賢志 助教	東北大学 材料科学高等研究所	
アトムハイブリッド法を応用したサブナノ領域科学の開拓	塚本 孝政 助教	東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所	

